

初めて映画に登場した衝撃のサウンド・システム!《QSクインタフォニック方式》上映!

QUINTAPHONIC QS SOUND SYSTEM

Tommy

the Movie

●監督・脚本ケン・ラッセル

●音楽監督ピート・タウンゼント

トミー



Roger Daltrey
●ロジャー・ダレトリ



Ann Margret
●75ゴールデン・グローブ賞 女優賞 アン・マーグレット



Eric Clapton
●エリック・クラプトン



Oliver Reed
●オリバー・リード



Tina Turner
●ティナ・ターナー



Elton John
●エルトン・ジョン



東宝東和提供
カラー作品/イギリス映画



Jack Nicholson
●ジャック・ニコルソン

See Me! Feel Me! Touch Me!

ぼくを見て!ぼくに触れて!……それはひきさかれた青春の叫び!



★4月下旬ロードショー

日比谷スカラ座 (591) 5355

渋谷スカラ座 (461) 1929

近日ロードショー

歌舞伎町 (202) 0141 新宿アカデミー



Your senses will never be the same.

Tommy

トミー

QUINTAPHONIC SOUND SYSTEM



カラー作品/イギリス映画
東宝東和提供



★ヨーロッパ、アメリカで空前の大ヒット！
七五年、カンヌ映画祭に出品されるやセン
セーショナルな感動を巻きおこし、公開と同
時にイギリス、フランス、アメリカで爆発的
な人気を呼んだ話題の超大作。

わが国でもレコード発売以来ロングセラー
を続けるロック・オペラ「トミー」の映画化
作品である。六七年、イギリスの人気グルー
プ「ザ・フー」が発表、若者のバイブルと言
われるまでの熱狂的ブームを呼び、七二年の
ロンドンでのステージ化以来、全世界で映画
化が待ち望まれていたものである。現代とい
う逆巻く激流の渦中、あらゆる世代の人々の
魂のふれあいを求めて誕生したこの感動のド
ラマは、ミュージカルや映画の歴史に輝かし
い新たな一ページを加えたものとして永遠に
残るに違いない。

★現代のスーパー・スターが話題の競演！
製作費八百万ドル、製作日数一年余りとい
うこの映画の製作は「ヘアー」「ジーザス・ク
ライスト・スーパースター」の名プロデュ
サー、ロバート・ステイグウッドと鬼才ケン・
ラッセル。脚本・監督はもちろんケン・ラッ
セルが当り、困難とも言える映画化に取り組

んだ。そのため出演者も超豪華版。トミーに
は「ザ・フー」のロジャー・ダルトリー、母
親には、この作品で七五年ゴールデン・グロ
ーブ賞の最優秀女優賞に輝いたアン・マーグ
レット、義父に名優オリバー・リードが扮し
している。又、ジャック・ニコルソンが医者に
扮して初めての歌を披露。その他、現在のロ
ック・シーンを飾るスーパー・スターがこぞつ
て出演。ピンボールのチャンピオンにエルト
ン・ジョン、伝道師にエリック・クラプトン、
麻薬の女王にティナ・ターナーなど、歌と踊
りを競う空前の顔ぶれが揃っている。

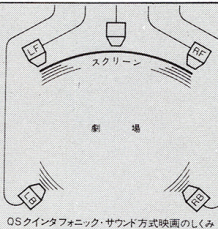
この映画のもう一つの魅力は「音の芸術品
と呼ばれるQSクイックフォニック方式のサ
ウンド・システムだ。ほとぼるするサウンドの
奔流が劇場内を包みこみ、かつて私たちが体
験し得なかった世界へとひきずりこむ。

＊

★トミーは見えない！聞こえない！話せない！
トミーは第二次大戦の終わった日、勝利を祝
うロンドンに生れた。空軍将校の父は爆撃に
飛びたつたまま消息を断ち、若く美しい母ノ
ラはトミーをつれてフランクと再婚した。し
かし、ある夜突然不幸が襲った。死んだと思
われていた父が帰って来たのだ。驚きと恐怖
でフランクは父を殴り殺してしまう。そして
その現場を見たトミーはショックで聾で啞で
盲目になつてしまった。

★トミーは歌う！生きる希望、自由の歓びを！
トミーは青年になり、あらゆる治療を試み
たが全く効果はなかった。

そんなある日、トミーはピンボールに自分
の生きる意志を見つけた。三重苦を克服して
世界チャンピオンになつたトミー。だが、愛
するゆえ、苦しみ悔やんだノラはトミーを鏡
に叩きつけた。その瞬間、目と耳と口が戻つ
てきた。全世界に奇蹟を語りかけるトミー。
何千という信者の列がトミーの家をとりまく
ようになったのはそれから間もなくだった。
そしてノラとフランクはトミーを利用して巨
大な富を築いていたが……。



★ついに映画に
登場した衝撃の
音響
「QSクイック
フォニック・サ
ウンド」！

クイックフォニックとは4チャン
ネルQS方式を基本に、文字通り、
5つの独立したチャンネルに音響を
録音、再生する全く新しい方式で
ある。山水電気の開発したこの方式に
より、場内には5本の超Hi-Fiスピー
カーを増設。劇場の360度あらゆる
方向から自由に音を出せるように
してある。そのため4チャンネルに
も増した完全な立体サウンドが得ら
れるわけである。トミーの音楽監督
ピート・タウンゼントは当初からこ
のシステムの採用を強く主張してい
たもので、ロック・サウンドの極め
つけとして欧米で大評判を呼んだ。

見えない目に光を(E・クラプトン)
アシッド・クイーン(T・ターナー)
母と息子(A・マーグレット/R・ダルトリー)
さあ鏡の前へ(J・ニコルソン/A・マーグレット)
トミー聞える？(A・マーグレット)
センセーション(R・ダルトリー)
リスニング・トゥ・ユー(R・ダルトリー)
シー・ミー、ファイール・ミー(R・ダルトリー)



Your senses will never be the same.

Tommy

トミー

全世界を熱狂させ
遂に日本公開決定!

オリジナル・サウンドトラック・レコード

- 2枚組アルバム/ポリドールMP-9492~3 ¥3500
- シングル/ポリドールDP-1972 ¥500
- シングル<エルトン・ジョン>DJMレコード(近日発売)
- シングル<ティナ・ターナー>オデオン・レコード(近日発売)

圧倒的な話題を呼んで
陽春ロードショー

日比谷 **スカラ座** <591>
5355

東宝東和提供



Tommy

アン・マーグレット／オリバー・リード
 ロジャー・ダルトリー／エルトン・ジョン
 ティナ・ターナー／エリック・クラプトン
 ジャック・ニコルソン／ザ・フー
 製作ロバート・スティグウッド／ケン・ラッセル
 監督・脚本
 ケン・ラッセル
 音楽監督
 ビート・タウンゼンド



これこそ映画の革命だ！
 世界の青春が熱狂した
 圧倒的なサウンドと
 鮮烈な映像！

「トミー」は、二十世紀が生み出した最高の芸術作品である
 ケン・ラッセル

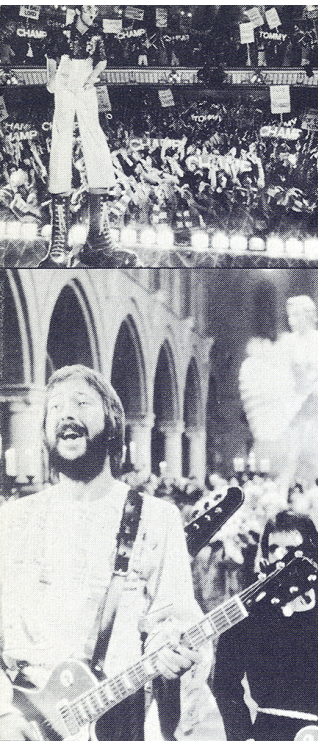
★ヨーロッパ、アメリカで空前の大ヒット！
 七五年カンヌ映画祭に出品されるやセンセーショナルな話題を呼び、さらに公開と同時にイギリス、フランス、アメリカで爆発的な人気を呼んだ話題のスーパー・ムービーがついに日本公開される。わが国でもレコード発売以来ロングセラーを続けるロック・オペラ「トミー」。六七年にイギリスの人気グループ「ザ・フー」が発表、熱狂的なブームを生み、七二年ステレオ化後、その映画化が待ち望まれていたものである。逆巻く「現代」という激流のなかに、あらゆる世代の魂のふれあいを求めて誕生した感動のドラマである。
 ★驚異のクイックフォニックQS方式上映！
 このミュージカルの歴史、映画の歴史をも変えたのは、「ヘアー」〈ヘジーザス・クライスト・スーパースター〉などの名プロデューサー、ロバート・スティグウッドと鬼才ケン・ラッセル。この現代の旗手二人が、莫大な製作費と一年余の日数をかけて、その困難とも言える映画化に取り組んだのだ。そのため、現在のロック・シーンを飾るスーパー・スタ

ーもこぞって出演、主人公トミーには、「ザ・フー」のリードボーカル、ロジャー・ダルトリー、その母親には素晴らしい歌と踊りを見せるアン・マーグレット、義父には名優オリバー・リードが扮している。他、ピンボールのチャンピオンにエルトン・ジョン、伝道者にエリック・クラプトン、麻薬の女王にティナ・ターナー、医者にはジャック・ニコルソンといったスターが特別出演。
 華麗な映像美の奔流のなかに音の芸術とも呼ばれるクイックフォニックQS方式による特殊音響が、かつて私たちが体験し得なかった世界へ引きづり込む。

★トミーは見えない！聞こえない！話せない！
 トミーは第二次大戦の終わった日、勝利を祝うロンドンに生まれた。空軍将校の父は、爆撃に飛びたつたまま消息を断ち、若く美しい母ノラは幼いトミーを連れてフランクと再婚した。楽しい日々を過ごす三人に、ある夜突然不幸が襲った。死んだと思われていた父が帰ってきたのだ。驚きと恐怖でフランクは思わず父を殴り殺してしまう。だが、鏡越しに見ていたトミーはその衝撃で、聾で啞で盲目になってしまった。トミーの治療にはあらゆる手を尽したが依然として鏡を見つめたまま。

★トミーは現代の奇蹟！自由を飲みを歌う！
 そんなある日、トミーはピンボール・ゲームに自分の生きる意志を見つけた。やがて、三重苦を克服して世界チャンピオンになったトミー。だが愛するがゆえ、苦しみ悔んだあぐくノラは、トミーを鏡に叩きつけた。その瞬間、眼が見え、耳が聞こえ、口がきけたのだ。全世界に奇蹟を語りかけるトミー。いま、真実の世界が始まったのだ。自由と生きることを知ったのだ。

★「暴力教室」に始まるセルロイド・ロック20年の歴史の上で、「トミー」は最高傑作の一つ。
 〈音楽評論家〉 福田 一郎さん
 ★これは二世紀の映画体験か！青春の「へいたみ」が、魔術的な映像とサウンドで、見る者の五感につきささる！
 〈音楽評論家〉 今野雄二さん
 ★狂気と毒の奔流に打ちのめされながら、ぞくぞくするような快感を味わった「トミー」との出会いには、衝撃であり戦慄であり、あえて言えば悪夢を見るのに似ていた。
 〈映画評論家〉 渡辺祥子さん



見えない目に光を（エリック・クラプトン）
 アシッド・クイーン（ティナ・ターナー）
 ピンボールの魔術師（エルトン・ジョン）
 母と息子（アン・マーグレット／ロジャー・ダルトリー）
 さあ鏡の前へ（ジャック・ニコルソン／アン・マーグレット）
 トミー聞える？（アン・マーグレット）
 僕は自由だ（ロジャー・ダルトリー）
 センシング・ジョン（ロジャー・ダルトリー）
 リスニング・トゥ・ユー（シー・ミー、フィール・ミー）
 （ロジャー・ダルトリー）

